



令和2年 12月号 No.664

湊地区ニュース

湊公民館 福井市学園 1-4-8 TEL/FAX 22-0032
 ホームページ <http://minato-cc.sakura.ne.jp/wp1/>
 メール minato-k@mx1.fctv.ne.jp



世帯数 4,235 世帯 (前月比-2 世帯)
 湊地区の人口 8,763 人 (前月比-13 人)
 男 4,328 人 女 4,435 人 (令和2年11月1日現在)

◆開館時間

火曜日～土曜日 9:00～21:00

<※夜間の予約が無い場合は17:00で閉館します>

日曜日 9:00～17:00

◆休館日 7日(月)、14日(火)、20日(日)、
 21日(月)、27日(日)～31日(木)

12月 湊公民館教育事業

※お申込み・お問合せは湊公民館 (Tel.22-0032) まで

※新型コロナウイルスの今後の感染状況によって内容が変更になる場合もありますのでご了承ください。

事業名	内容/日時/場所	講師/定員/参加費/持ち物など
みなと子育てひろば <家庭教育事業> みなとっ子クラブ <少年教育事業> ※乳幼児親子・小学生対象	「あっぷちゃんの クリスマスパルーンショー」 日時：12月12日(土) 14:30～15:30 ごろ 場所：2階大会議室 ☆未就学児は保護者同伴でお願いします	講師：あっぷちゃん 定員：30名(先着順) 参加費：お子様1人につき 100円
三秀大学 <健康長寿事業> ※どなたでも参加できます	「ミニ門松作り」 日時：12月26日(土) 10:00～/11:00～(先着順) 場所：1階会議室1	講師：正木正雄氏 定員：35人(先着順) 参加費：1,700円

初心者のための 体幹を鍛えるヨガ教室

日時：12月5日(土)/19日(土)
 19:00～20:00

場所：湊公民館 2階大会議室

講師：藤山邦代氏

定員：各10名 /参加費：1回500円

持ち物：ヨガマット、汗拭きタオル、水分

☆参加申し込みは湊公民館まで (Tel.22-0032)

☆マスク着用をお願いします

<市民憲章湊支部健康増進部門>



「元気体操クラブ」のお知らせ

今回は藤山邦代インストラクターと楽しくストレッチ体操や音楽に合わせて身体を動かし、心も身体もリフレッシュしましょう!

日時：12月9日(水) 10:00～11:00

場所：湊公民館 2階大会議室

持ち物：内ズック、タオル、水分

☆各自検温のうえマスク着用をお願いします

☆どなたでも参加できます

<湊地区保健衛生推進委員会>



ほーすけ文庫に遊びにきませんか?



湊公民館の和室に絵本があることをご存じですか? この絵本は平成19年に伊藤忠記念財団の助成を受けて購入しました。越前市出身の絵本作家、加古里子(かこさとし)さんのシリーズをはじめ、世界や日本の人気の名作が約300冊あります。毎週木曜日13時～15時までボランティアさん達が絵本の管理や読み聞かせなどをされています。絵本は木曜日以外も貸し出し出来ますので、借りたい方は事務所までお声かけ下さい。また、ボランティアさんも募集しています。



湊公民館
 LINE公式アカウント

友だち募集中!

湊公民館や地区の情報を
 LINEでお届けします



菊花芸術展で総合優勝した正木さんの作品が展示されています

10月末に審査会が行われた福井秋芳会の第102回福井菊花芸術展で総合優勝の福井新聞社社長賞に輝いた正木正雄さん（文京7丁目）の菊が、湊公民館の正面玄関に展示されています。懸崖をはじめ、大輪の7本立て管もの、厚ものの3点セットで、金色の菊が錦秋を彩っています。このほか、白色のスプレー菊も展示されています。正木さんは、15年ほど前から菊づくりを始めて菊花芸術展に出品していましたが、入賞はしていたものの総合優勝は今回が初めてです。「ようやく目標を達成した。これを機会に健康に注意しながら今後も菊づくりに励みます。」と正木さん。この菊は11月末まで展示されています。



妙国公園を美しくする会が福井市花壇コンクールで努力賞を受賞しました

令和2年度福井市花壇コンクール（福井市市民憲章推進協議会主催）小規模部門団体の部で、妙国公園を美しくする会（大野秀郎会長）が努力賞を受賞しました。同会は平成26年に湊1区の東西山自治会をはじめ8自治会の会員が会費を出し合って発足。照手1丁目の妙国公園に花壇を整備し、約40人の会員が花の苗植えや肥料、水やり、草むしりなどをして花壇の世話をしています。7、8月の夏場には毎日朝晩に水まきをしたり、地域の老人クラブの会員らがラジオ体操後に公園の清掃活動をしたりして、地域の環境美化に尽力し、今回の受賞につながりました。（福井市市民憲章推進協議会湊支部）



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で注意力が低下する。また、聴覚が鈍感し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、例えば深夜のはしご酒では、昼間の通常の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- また大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋外ラオケや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用施設での事例が確認されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

